




思誠

学校だより

平成30年
5月28日発行
新見市立
思誠小学校
Tel (0867)
72-0041

歯と口の健康週間

六月四日(月)から十日(日)まで、歯と口の衛生週間です。ご家庭でも上手にみがけているか見てあげてください。



「心をひとつ」にして

校長 藤森 貴広

五月十九日、平成三十年度の運動会を実施することができました。五月としては、肌寒い一日ではありましたが、保護者の皆様、家族の皆様、地域の皆様等多くの方においでいただき、盛大な運動会となりましたことに心から感謝申し上げます。

五月になって、子どもたちは全校で、また各学年で、一生懸命練習に取り組んできました。特に、応援合戦では、高学年が低学年に対して踊りや声の出し方など優しく丁寧に教えていました。「先輩」から「後輩」へ。これは学校だけでなく、会社でも社会においても、大切な人と人との繋がりで、この人との結びつきを学習していくことは学校教育の大切な役割です。今年の運動会でも、子どもたちの心の繋がりが様々な場面でよく見られたことは、素晴らしいことであり、思誠小学校の大切な伝統として長く引き継いでいってほしいと考えます。

スポーツといえば、「オリンピック」を思い浮かべますが、近代オリンピックの父といわれるクバベルタン男爵は「オリンピックは参加することに意義がある」と言いました。この「参加」は、英語でいうと「take part」と言えます。「責任を持って、期待される役割を果たす」ということを意味します。運動会で自分の持っている力を最大限発揮しようとして頑張っていた思誠小学校の子どもたちはまさに「take part」を成し遂げた姿であり、「必ずが思誠」と思わせてくれるものでした。運動会での頑張りを子どもたちが自らの自信として、これからの勉強や運動に取り組んでいってほしいと願っています。子どもたちへの応援よろしくお願いたします。



いじめを許さない 明るく楽しい学校に

岡山県では、六月の第一月曜日からの一週間を「いじめについて考える週間」に設定しています。本校では平素より、「思誠小学校いじめ問題対策基本方針」に基づいて、年間計画を作成して取り組んでいます。今年度もこの期間中には、

- ① 学校生活アンケートの実施
- ② 全校児童対象の教育相談の実施
- ③ 「いじめ」に関わる道徳や学級活動などの実施

を、取組の三つの柱としています。

いじめを防止するには、「いじめは、どこでも、いつでも起りうる。」という意識を、教職員・保護者が共有し、「早期発見・早期対応に努める」ことが、とても大切になります。幸いなことに思誠小学校では、深刻ないじめ問題は発生していませんが、他地域では、いじめが原因による重大な事案も発生しており、学校・家庭・地域によるさらなる連携が求められています。

各ご家庭でも、子どもの話にしっかりと耳を傾けたり、家庭内や地域での行動の様子について、気を配ったりしていただければ、意義深い週間になると思っております。そして、「いじめを許さない、明るく楽しい学校づくり」を協力・連携して、さらに推し進めていきます。



(田植 晃)

6月の下校時刻変更予定は次の通りです。

- 22日(金) 思誠っ子集会 16:00 一斉下校
- 29日(金) 6校時カット 14:30 一斉下校



6月の行事予定 生活目標「安全に気を付けて行動しよう」

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	金	全校朝会・プール開き	13	水	芸術鑑賞会
2	土	全国小学生陸上競技交流大会備北地区選手選考会			すこやか委員会 15:20～ 駐車場→下運動場
4	月	代表委員会⑥	14	木	パソコン教室(3年生)
		いじめについて考える週間	15	金	自転車教室(3年生)
		(～10日)	18	月	クラブ⑥ 起震車体験(6年生)
		歯と口の健康週間(～10日)	19	火	学校運営協議会 11:00～
5	火	「ごみの行方」見学(4年1組)	21	木	校区探検(2年生)
		さつまいも苗植え(2年生)	22	金	思誠っ子集会・防犯パトロール隊意見交換会
6	水	ふれあいタイム【ボランティア】	25	月	クラブ⑥ 安全の日
7	木	「ごみの行方」見学(4年2組)	26	火	ベルマークの日
8	金	安全の日	27	水	学校だより・学年だより配付
		歯みがき大会(4年生)			～7月の主な行事～
11	月	委員会⑥	1	日	全国小学生陸上競技交流大会岡山県選手選考会
		避難訓練・防犯教室	2	月	げんき広場水泳レッスン(1・2年) 委員会⑥
12	火	ベルマークの日	3	火	全校朝会
		学校集金口座振替日	4	水	ふれあいタイム【ボランティア】
			5	木	参観日・救急法講習会

田植え交流 (5年生)

五月十一日、新見高校北校地、生物生産科の二年生と一緒に、干丸にある実習田で田植えを体験しました。高校生から苗の持ち方、植え方などを教えてもらった後、水田に入りました。深い泥の感触に驚きながらも、高校生と共に持ち場へ進んでいきました。後ろから高校生が手を取りながら、優しく教えてくれたので、分りやすく楽しかったようです。機械を使わない田植えは、大変なことな感じ、これからお米を大切に食べようと感想を書いた児童も、多くいました。秋にも、稲刈りやライスパーティーなどの交流があるので、とても楽しみにしています。

(瀧口 美果)

